

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和2年5月22日 NO.2 芦安小学校長

いよいよ始まる「令和2年度」

～協力して充実した学校生活を～

新型コロナウイルス感染症の影響で、例年よりだいぶ遅れてしまった入学式と始業式ですが、入学式は24日に、始業式は25日に開催する運びとなりました。

休業期間中は家庭訪問や低学年の学校受け入れ、分散登校にタブレット端末貸し出しと各ご家庭からのご協力をいただきました。職員一同深く感謝しております。

18日から始まった分散登校には、全校生徒22人が参加することができました。低学年の受け入れで顔を合わせた子どもたち以外はほとんど初対面でした。子どもたちと玄関や廊下ですれ違っていると、はじめはげんな表情ですが、「新しい校長先生です。よろしくね」と言うと、全員が気持ちの良い挨拶を返してくれました。来週から始まる本格的な学校再開がとても楽しみです。



低学年（1～3年生）の受け入れをしている様子です。自習中に質問しています。

コロナ感染症対策のため、手洗いの励行やマスクの着用、人と人の間隔で距離をおくことなど、当面の間は児童にとっては少し不自由な生活が続くこととなります。学校ではそういった生活のしかたの意味や意義を子どもたちにしっかり伝え、安全を最優先に指導していきます。毎朝の検温、健康チェックカードの記入、マスクやハンカチの用意などなど、ご家庭にもご協力いただかなければならないことが多くなりますが、引き続きよろしく願いいたします。

とはいえ長い休業期間でしたので、はじめはなかなか心も体も学校に慣れないかもしれません。焦らずゆっくりと学校生活に慣れていってほしいと思います。体調面はもちろんのこと、児童の様子等で気がかりな点がありましたら遠慮なく学校に相談してください。

現在学校では県や市の教育委員会の指示を受け、長期にわたった臨時休業に対応するよう、教育課程の見直しをしているところです。児童に過重な負担をかけることなく確実に学習が身に着けられるよう、学習内容の精選や統合をすすめていきます。



5年生の分散登校です。新学期に備えて図書室の利用法を確認しました。

新型コロナ感染症感染防止に向けての指導方針

- ① 手洗いの習慣づくり
- ② 咳エチケットなどの習慣づくり
- ③ 3つの密を作らない・避けるための習慣づくり
- ④ 感染者等への正しい理解と行動の習慣づくり（差別的な行為の禁止）

取り組みの一部を紹介します



登校したら「健康チェックカード」を提出します。1～3年生が左側、4～6年生が右側です。

朝の検温と「健康チェックカード」への記入・持参に、ぜひともご協力をお願いします。



教室に入る前に手指を消毒します。

机やイス、ドアの取っ手など高頻度接触面（しばしば手が触れるところ）の消毒は毎日欠かさず行います。

